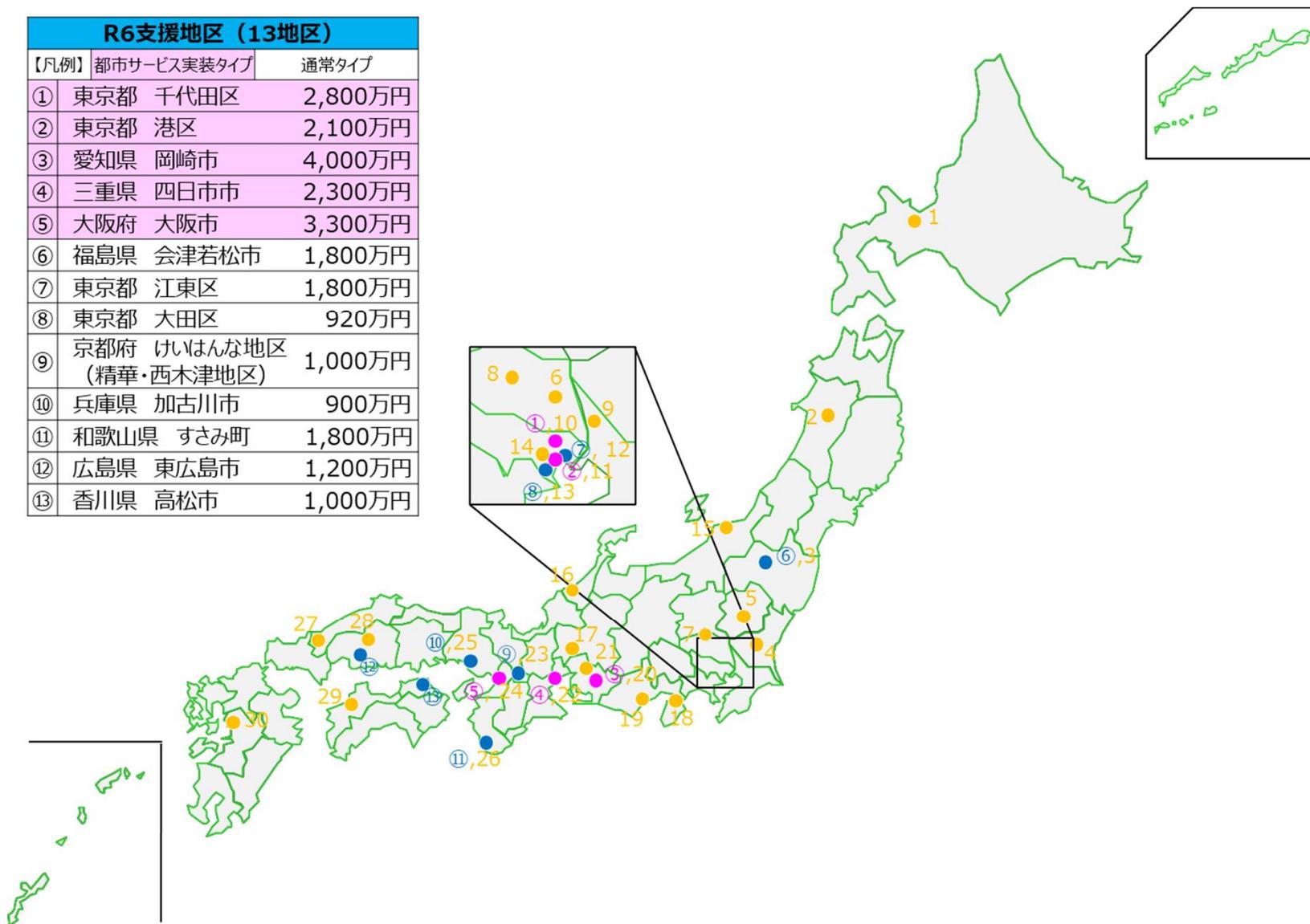


# 令和6年度 スマートシティ実装化支援事業 概要

---

- **令和3年度より**、関係省庁のスマートシティ関連事業の連携を強化し、事業推進を図るために、**合同公募及び内閣府（科技）が合同審査会を設置、評価。**
- 令和6年度は、合同公募（4月～5月）を実施し、合同審査会（6月）において評価を実施。全14地区の応募のうち、**13地区を選定。**

R6支援地区（13地区）		
【凡例】	都市サービス実装タイプ	通常タイプ
①	東京都 千代田区	2,800万円
②	東京都 港区	2,100万円
③	愛知県 岡崎市	4,000万円
④	三重県 四日市市	2,300万円
⑤	大阪府 大阪市	3,300万円
⑥	福島県 会津若松市	1,800万円
⑦	東京都 江東区	1,800万円
⑧	東京都 大田区	920万円
⑨	京都府 けいはんな地区 （精華・西木津地区）	1,000万円
⑩	兵庫県 加古川市	900万円
⑪	和歌山県 すさみ町	1,800万円
⑫	広島県 東広島市	1,200万円
⑬	香川県 高松市	1,000万円



支援地区名	実証事業概要
東京都 千代田区 (大丸有地区)	当該エリアで実施されるイベントデータ等の一元管理を行うとともに、まちのリアルタイムデータや予測データを組み合わせた情報をアプリ上で提供し、ワーカー・来街者の快適性・利便性の向上について検証。
東京都 港区 (高輪GW駅周辺地区)	各種データを活用して移動需要を可視化。港区コミュニティバスの運行路線の改善、新規モビリティ導入に向けた検証とともに、スマートエネルギーマネジメントシステムの構築に向けた実証を実施。
愛知県 岡崎市	短い周期でまちづくりのPDCAを回すためのデータ整備および検証を行うとともに、土地利用促進にむけた議論を活性化するため、まちづくり関連者へスマートデータを提供するサービスの実装に向けた実証を実施。
三重県 四日市市	再編された中央通り（駅間約1.6km）を人が集まる魅力的な空間とするため、デジタルサイネージを活用した情報伝達実験を行うとともに、デジタルインフラ台帳の仕様確定に向けた有用性の実証等を実施。
大阪府 大阪市 (うめきた2期地区)	AIカメラ画像解析・3Dモデル・位置情報の技術活用により、公園内等の運営管理や資産状況把握管理における業務の効率化・高度化に向けた実証を実施。

支援地区名	実証事業概要
福島県 会津若松市	災害時における要支援者の最適ルートでの避難を実現するため、要支援者の通行が困難な箇所をマップ上で投稿・共有する機能を導入。避難ルート作成の高度化手法を検討。
東京都 江東区 (豊洲地区)	衛星データと画像解析技術を活用して平時のまちのモニタリングを実施するとともに、災害時の情報収集に活用するため、住民参加意識を高める有効な手法についても検証を行う。
東京都 大田区	イベント開催時等に施設内および大田区街区内で発生する滞留・混雑の解消に向けてLiDARを用いた滞留検知機能検証および実証を実施。
けいはんな学研都市 (京都府精華・西木津地区)	水害発生時の車両避難を円滑・安全に実現するためのデジタルツインを活用した避難シミュレーションと、ワークショップ開催を通じた住民の受容性確認を実施。
兵庫県 加古川市	市民参加オンラインツール「Decidim」を刷新するとともに、3D都市モデルを基にしたVRモデルを活用し、市民参加型のまちづくりに関する実証を行う。
和歌山県 すさみ町	救命・救援のためのヘリとドローンの共存実現に向けた検証を行うとともに、より効率的な運用のために自動離着陸や複数ドローンの同時遠隔操作に関する実証を行う。
広島県 東広島市	「多様な生活者に寄り添う多文化共生・共修のまちづくり」の実現にむけ、様々な文化や生活習慣を共に理解するアプリの導入と災害発生時のレジリエンス能力の向上に向けた実証を実施。
香川県 高松市	将来的な駐車場の予約・決済サービスの実装に向け、駐車場情報アプリを構築し、今年度は駐車場の満空情報の可視化などを行うとともに、駐車場の最適化を図る実証を実施。